

## 道具としてのファイナンス 問題編 - 株式

### 【問題 70】

X社の今期の当期純利益は100百万円である。来期以降の配当性向（配当の1株当たり利益に対する比率）は40%の計画である。過去のROEは16%であり、将来も続くと見込まれている。来年、利益はいくらに成長するか計算しなさい

### 【解説】

配当性向とは、配当を1株当たりの利益（EPS：Earnings per share）で割ったものです。つまり、配当性向が40%であるということは、利益の40%を配当で株主に還元し、残りの60%を再投資（内部留保）するということです。

また、ROEが16%であるということは、X社の1株当たりの利益の1株当たりの株主資本（簿価）に対する比率が16%であるということを意味します。

$$ROE = \frac{\text{当期純利益}}{\text{株主資本}} = \frac{\text{一株当たりの利益 (EPS)}}{\text{一株当たりの株主資本 (簿価)}} = 0.16$$

したがって、X社の株主資本（簿価）に対して、16%の利益をあげ、その60%を再投資すると、株主資本（簿価）は60%×16%=9.6%だけ増加します。すなわち、1株当たりの利益と配当が9.6%増加することになるのです。つまり、配当（利益）成長率は次の式で求めることができます。

$$\text{配当成長率} = g = \text{再投資率} \times ROE = 60\% \times 16\% = 9.6\%$$

つまり、来年の利益予想額は、109.6百万円（=100×（1+9.6%））となるのです。

	A	B	C	D	E
1					
2		配当性向	40.0%		
3		再投資(内部留保)率	60.0%	<- =1-C2	
4		ROE	16.0%		
5		配当(利益)成長率	9.6%	<- =+C3*C4	
6		今期当期純利益	100		
7		利益予想額	109.6	<- =+C6*(1+C5)	
8					